

里山をいかし、人と自然がつながる二条

1. 地区の現状

二条地区は、益田市の中心地から南西に約 18km 入った先の山間の中にあります。

二つの城山に囲まれて、遠くに日本海を望む横山城からの眺望と雲海や、四季折々の里山風景は、非常に幻想的で、地区住民の自慢です。

一方、人口 574 人、高齢化率 48%（平成 27 年 5 月末現在）と、少子高齢化による人口減少、過疎化問題、独居増加問題、学校統廃合問題、イベント等の継続的開催の問題等、中山間地に限らず、どの地区でも抱えている問題が山積しています。



2. 地域自治組織「二条里づくりの会」

二条地区では、「地域自治組織」設立に向けて、平成 25 年 5 月より、まず、準備会議設立のために事前会議を 4 回行い、7 月に「二条地区地域自治組織準備会議設立総会」を開催しました。8 月から 11 月までの 3 カ月間、20 名の準備委員が分担し「まちづくり戸別聞き取り調査」を実施しました。

次に、地域自治組織設立の準備活動として、平成 26 年 4 月に第 1 回目の地域自治組織準備会議を開催して以降、8 月までの間、計 10 回の準備会議を経て、平成 26 年 8 月 30 日に「二条里づくりの会設立総会」を開催しました。「里山をいかし、人と自然がつながる二条」を基本方針に、「なりわい」「くらし」「ひと」部会を設置して、各部会を中心に今後様々な取組を展開していくことになりました。

「二条里づくりの会」設立後、認定に向けて、なりわい・くらし・ひと各部会計 15 回、役員会 15 回、全体会議 11 回の会議を重ね、「元気な二条邑づくりプラン」(5 年プラン) と共に、5 年活動計画(事業計画)を策定し、平成 27 年 5 月 24 日「二条里づくりの会総会」を開催しました。地区住民の方々より承認され、平成 27 年 6 月 17 日に「二条里づくりの会」は、益田市より地域自治組織の認定第 1 号として認定通知書の交付を受けました。



3. 今後の取組

まず、二条里づくりの会(地域自治組織)は、「元気な邑づくりサイクル」の実現に向けて、5 年活動計画をもとに、単年度事業計画を確実に実施し、ステップアップしていく事が必要だと考えています。

それにより、二条地区住民の方々とのさらなる理解を深めることができ、また、より多くの地域住民の参加・参画を促していきます。

「元気な邑づくりサイクル」の目的である、「移住」「定住」「永住」、住んでみたい、そして、住みやすく、住み続けていくことができる二条を目指し、益田市地域自治組織認定第 1 号としての責任の重みを感じつつ、邁進していきます。

